

「(仮称) 町田市障がい者福祉計画 21-26」の策定に向けた実態調査の結果及び計画策定の方向性について

1 実態調査の結果について

(1) 調査の概要

調査目的：「(仮称) 町田市障がい者福祉計画 21-26」の策定の基礎資料並びに施策を推進する際の参考とする。

対象者：町田市に住民票がある障がい者等

調査期間：2019年8月22日（木）～2019年9月24日（火）

調査方法：郵送配布－郵送回収 ※Webでの回答も併用

(2) 回収状況

調査名	発送数	回収数		回収率
町田市暮らしの状況・生活の困り事に関する調査	4,500 件	2,313 件	(郵 送) 1,947 件	51.4%
			(W e b) 366 件	

(3) 調査結果の概要

○障害福祉サービスの満足度については、外出の支援で6割、訪問支援で7割以上、日中活動の支援で8割弱の利用者が「満足している」または「どちらかという満足している」と回答している。

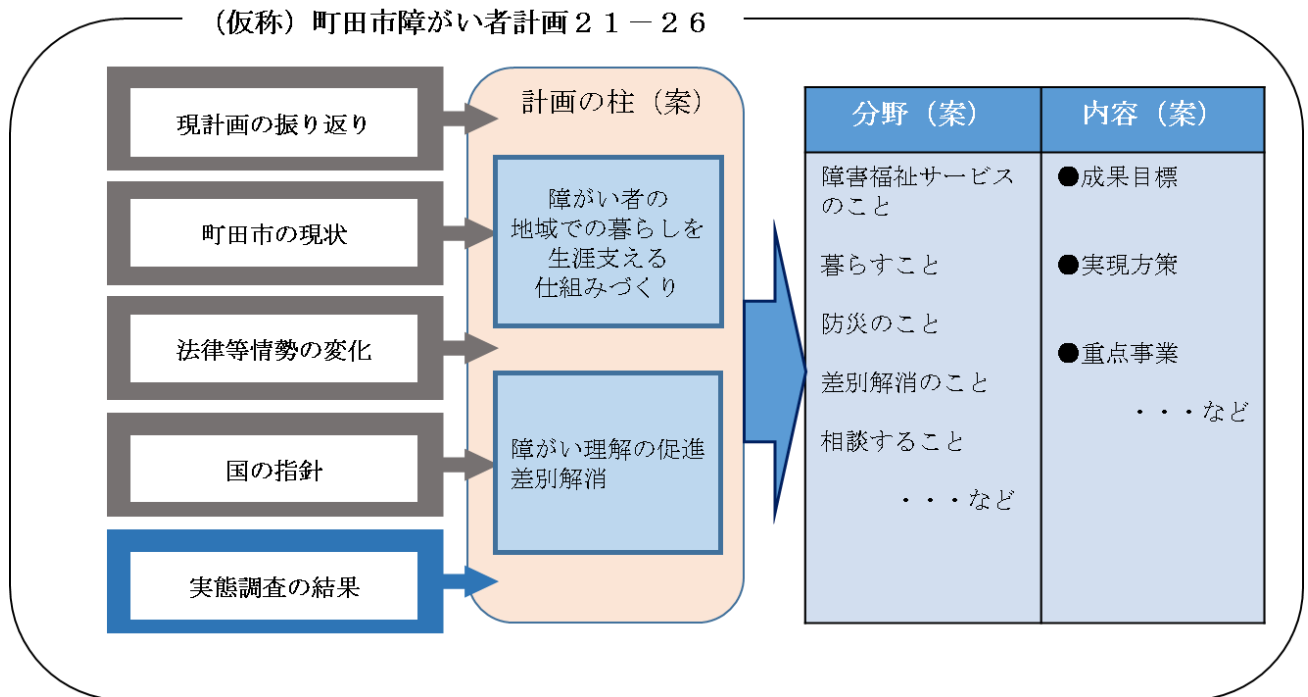
○生活の困り事や不安について聞いたところ、医療や健康に関することが最も多く、次いで、対人・コミュニケーションのこと、親の高齢化や介護者に関すること、経済的なことの順番となっている。

○将来望む生活（自由記述）では、「必要な支援を受けながら、住み慣れた町田市で暮らし続けたい」という趣旨の意見が多く挙げられている。

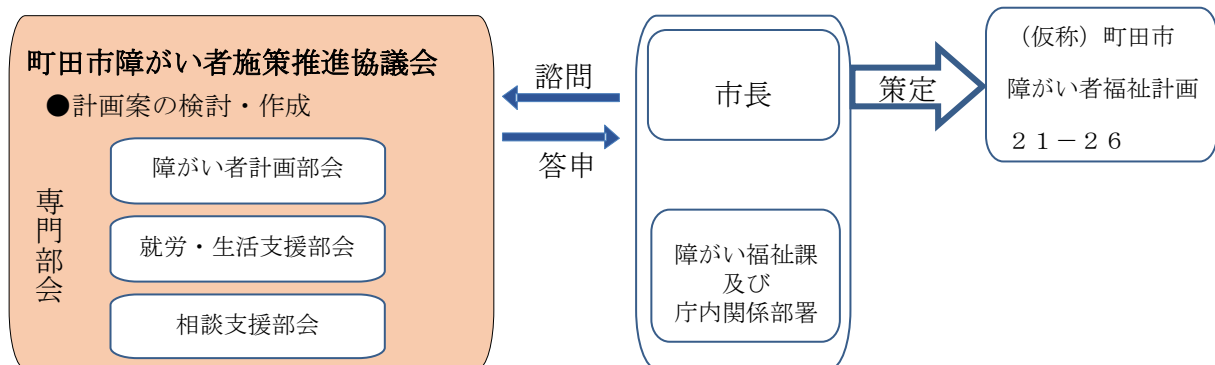
○障害者差別や偏見を受けたことがあると答えた人は4割以上であった。全市民を対象に実施している町田市市民意識調査では、差別を受けたと感じる人の割合は1割未満となっているため、障がいのある人の方が、差別を受けたと感じている割合が高いことが窺える。

2 計画策定の方向性について

(1) 計画策定の方向性



(2) 計画策定の進め方



(3) 策定スケジュール

2019年	8月～9月	実態調査実施
2020年	1月	諮問
	4月～9月	計画案の検討・作成、庁内検討
	9月	行政報告(計画案について)
	11月	パブリックコメント実施
	12月	行政報告(パブリックコメントの結果について)
2021年	1月	計画案の最終調整
	2月	市長答申
	3月	策定、行政報告(計画の概要について)